

表面

側面

裏面

Water Based Rooftop Waterproof Paint Sealer

Water Based Rooftop Waterproof Paint Sealer

アサヒペン

下地への密着がよく、耐久性アップ

アサヒペン

下地への密着がよく、
耐久性アップ

ライトレモン

ライトレモン

水性 簡易 屋上防水塗料 専用シーラー

水性 簡易 屋上防水塗料 専用シーラー

ゴムシート(EPDM)防水面・ウレタン塗膜防水面などにも!

ゴムシート(EPDM)防水面・ウレタン塗膜防水面などにも!



4L

4L

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

標準塗り面積(1回塗り)

タタミ

タタミ

タタミ

タタミ

タタミ

タタミ

タタミ

タタミ

タタミ

20~40㎡

12~24枚分

夏期/30分~1時間

冬期/2~3時間

夏期/2時間以上

冬期/3時間以上

夏期/2時間以上

冬期/3時間以上

注意書きをよく読んでからご使用下さい

注意書きをよく読んでからご使用下さい

商品名 水性簡易屋上防水塗料専用シーラー

品名 合成樹脂塗料(水系)

成分 合成樹脂(アクリル)、顔料、水

特長

- 上塗り塗料と下地との密着性と耐久性を向上させます。
- 上塗り塗料の吸い込みを防ぎ、優れたシール効果を発揮します。
- 水性ですから安全で、後始末も水でするので取り扱いがとても簡単です。

用途 水性簡易屋上防水塗料専用下塗り剤

- 陸屋根やベランダのコンクリート・モルタル●ゴムシート(EPDM)防水面・ウレタン塗膜防水面(予め密着性の確認必要)
- 塩ビシート防水面、アスファルト防水面に水性簡易屋上防水塗料を塗装する場合は、本品を使用せず直接塗って下さい。FRP防水面には塗装できません。絶えず水がかかっているところや、いつも濡れているところには適しません。

塗装方法

- ①はがれがかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して十分に取除きます。
 - 塗る面の汚れ・ホコリ・油・コンクリートのアク・カビなどを取り、デッキブラシなどを使って十分に水洗いし、よく乾かします。
 - 仕上げはカトリ用で、油分はペイント用めくろで拭き落とします。
- ②塗料が十分に乾いたところは、あらかじめマスクテープなどでおおっておきます。
- ③下の下地処理の注意にしたがって下地処理を行います。
- ④フタを開ける前に容器を逆さに十分に振り動かすように混ぜ均し、適量を口の広い皿に移します。
 - ラすめずそのまま塗ります。
 - コーナや塗りにくいところは先にすじかき(ケ)で塗ります。広い面積の部分はローラー(ケ)を使うと、速く、楽に塗ることが出来ます。
 - 残った塗料は、固くフタをして保管します。
 - マスクテープは、塗装後すくにはがします。

用具の手入れ方法 塗料が乾かないうちに、水が温で洗って下さい。

下地処理の注意

- ①つるつるした面は、サンドペーパーで表面を粗らしてから塗って下さい。②ひび割れ・穴・へこみ・カケなどは、あらかじめセメントやコーキング材などで補修しておきます。
- ③コンクリートやモルタル面の劣化が著しく、手で触れて、手に粉が付きたり、ポロポロと取れるような場合には、きれいに除去してから油性シーラーをご使用下さい。④新しいコンクリートやモルタル面に塗る場合は、施工後1ヶ月以上経ってから、油性シーラーをご使用下さい。

取扱い上の注意 ①表示の用途以外に使用しないで下さい。②本品の塗装前後に降雨や高湿度が予想される日を選び、天気の良い日に、風通しをよくして塗って下さい。塗ると波及び塗った塗料が乾くまでの間も、5℃以下にならないような時間に塗って下さい。

- ③塗装前の降雨や水洗いの後は、2日以上、下地(コンクリート)を十分に乾燥させて下さい。また、塗装後上塗り塗料を塗るまでの間に結露したり雨が降った場合も、十分に乾燥させてから上塗り塗料を塗って下さい。
- ④目に入らないよう、皮膚に付着しないよう、また誤飲しないよう注意して取り扱って下さい。⑤塗料がついて支障がない服装で作業して下さい。⑥陸屋根を塗る場合は、降りるところが最後になるように、順序を考えて塗って下さい。また、転落事故のないよう十分に注意して下さい。
- ⑦常に水の溜まるところには塗らないで下さい。⑧あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・乾燥性・下地への密着性などを確かめてから塗装して下さい。シリコン系・フッ素系・その他特殊防水処理した面や、強化コンクリート・コーキング材・シーリング材、ゴムシート防水面の一部やウレタン塗膜防水面の一部のものには、塗料が密着しないことがあります。
- ⑨ラすめず塗ると、うまく仕上がらない場合があります。⑩吸い込みが激しい場合には、繰り返し塗って下さい。⑪本品は下塗り専用塗料ですので、必ず水性簡易屋上防水塗料を上塗りして下さい。⑫上塗りする場合は、塗膜が十分に乾いてから塗って下さい。⑬外壁などにひび割れやすさがあるなど、本品を陸屋根などに塗装しても、雨水がしみこみ塗膜がふくれたり雨漏りが止まらない場合がありますので、外壁などの点検補修を行って下さい。⑭塗布乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などにより異なります。特に塗布面積は、表面状態や吸い込みの量により大きく異なります。⑮容器は水性塗料を使い切ったから捨て下さい。⑯やむを得ず塗料を捨てるときは、水性塗料用固化剤で固化させてから、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食した場合は、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- ②直射日光や火気のある場所、5℃以下にならないこと、自動車内など温度が高くなることには置かないで下さい。③残った塗料は、しっかりとフタを閉め、できるだけ早く使い切して下さい。

警告

- 呼吸器の障害のおそれ

緊急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の水で洗い落とし、痛み又は外傷に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp

お客様相談室 ☎06-6934-0300

キャップ:プラスチック(PP)
中ぶた:プラスチック(PE)
音蓋:プラスチック(PE)

日本製 01-1201

4 970925 424082